

やる気いっぱい・やさしさいっぱい・元気いっぱい
豊かな心のふれあう学校



泉野小学校



学級ごとのゲーム
(青空タイム)

泉野小は、子どもたちも先生もやる気いっぱい・やさしさいっぱい・元気いっぱいの学校です。そして「豊かな心のふれあう学校」をキャッチフレーズに教育活動を展開しています。
今年度これまでに取り組んだ本校の活動について紹介します。
【規律ある態度の育成】
学力を向上させるための基盤となるのが、学習や生活の規律を確立することだと考えています。「あいさつ」「話を聞く態度」「靴をそろえる」ことを徹底しています。朝は、代表委員会や生活委員会の児童、それに、自主的に参加する児童と正門や昇降口前でいっしょに元気なあいさつをしています。また、授業の始めと終わりにもあいさつをしっかりとしています。その結果、朝会では、体育館や校庭に、5分前には集合し、とても静かに話を聞くことができます。「靴をそろえる」ことも気をつけています。

【体力の向上】

問題をじっくり考えたり、最後まであきらめずに取り組んだりする集中力をつけるには、運動面のがんばる力が大きく関係します。「おはようタイム」といって毎週朝の15分間を使い短距離走、持久走、縄跳びなどをして体を鍛えています。体育の授業でも「いずみっ子体操」(音楽に合わせてエアロビクス体操風の全身運動)や短距離走を取り入れて、運動量を高めるようにしています。

【学力の向上】

本校では昨年度より算数の授業研究に取り組んでいます。基礎学力に裏打ちされた力を元に、主体的に学習し、活用する能力を高められるようにしています。主に次のことを中心に進めてきています。

- ①1時間の授業の流れが子どもたちに分かるようにしました。
- ②課題に対していろいろな考え方で、解決するようにしています。
- ③ペアやグループでの発表を取り入れ、多くの児童が発表する機会を持てるようにしました。
- ④ノートの使い方を指導し、授業の内容を分かりやすくきれいにまとめられるようにしています。

とめられるようにしています。

- ⑤これまで学習したことを元に自分で考える時間を十分にとり、子ども同士で解決できるような力をつけていきます。
- ⑥課題やまとめの言葉を子どもたち自身が考えるようにして主体性を持てるようにしています。

これらの取組により、「教育に関する3つの達成目標」(読む・書く)「計算」の基本的な学習のテスト)の学力に関しての達成率は、年々上がってきています。



グループでの相談
(算数の授業)

【豊かな体験活動】

各学年で体験活動に取り組み、心豊かで思いやりのある児童の育成を目指しています。

4年生は、「毛呂山菊花会」の協力で一人一鉢の菊作りをしています。

5年生は、本校の伝統でもある稲作づくりで餅米を育てています。

主に田植えと稲刈りが中心ですが、できた餅米で、おもちつきや赤飯作りを行っています。

6年生は、「響き」のご指導の

もと、和太鼓の演奏に挑戦しています。この活動も今年で5年目を迎えました。町の音楽祭や校内で素晴らしい演奏を披露しました。



校内での和太鼓演奏
(6年生)

年間を通して学校が花できれいになるように、子どもたちが花を育てています。

春から夏は、マリーゴールドやホウセンカなど。秋から冬は、各種球根やパンジーなどです。登校するごとに水をあげる子どもたち。そして、芽が出たり花が咲いたりするのを楽しみにしています。



菊の世話
(4年生)

【地域の協力】

これらの豊かな活動ができるのは、保護者はもちろん地域の人や学校応援団の協力によるものが大きいです。職員も子どもたちも感謝の気持ちでいっぱいです。